



令和6年度アクションプラン

校長 窪田 俊介

アクションプランとは、学校の教育目標を達成するために、具体的な達成目標と目標値を決め、年間2回の評価と修正をしながら取り組む行動計画です。今年度の本校の**重点目標は、チャレンジ～自ら考え、主体的に行動する子供の育成～**です。この目標を達成するため、知・徳・体のそれぞれで次のような行動目標を立て、取り組んでいきます。

知 自分の考えをもち、表現する・・・達成度85%以上

- ・一人一人の子供が常に自分の考えをもちことができるよう、指導を工夫します。
- ・子供が自分の考えや意見を表現する場の設定を工夫します。
- ・互いの考えのよさを感じ合い、自分の考えをさらに深めていけるよう、学び合いを取り入れた授業を目指していきます。

徳 思いやりの心をもち、自他を大切に・・・達成度85%以上

- ・進んで挨拶や返事ができるよう、活動を工夫します。
- ・様々な活動を通して、自分や友達のよさに気付かせられるよう、指導を工夫します。
- ・異学年交流等を活用しながら、友達と仲良く活動する場を工夫します。

体 進んで健康づくりに取り組む・・・達成度85%以上

- ・様々な運動に進んで挑戦できるように活動を工夫します。
- ・望ましい生活習慣が形成できるよう指導を工夫します。
- ・家庭と連携し、メディアコントロールができる生活づくりを目指していきます。

運動会 5/11

好天に恵まれ、本年度の運動会を無事終了することができました。PTAの方々には、校舎周辺の巡回や終了後の片付けなど、ご協力いただき大変感謝しております。本当にありがとうございました。

今年度は、新たに団体種目を取り入れ、多くの児童が互いに関わり合う場面を多くすることで、協力や団結することのよさを感じながら目標に向かってチャレンジする子供の育成を目指して実施しました。どの子供も最後まで、全力で競技や係の仕事等に挑戦する姿が見られ、木津っ子一人ひとりのよさを感じることができました。

児童の感想文より

今年の運動会では、目当てをしっかりと果たして、楽しみながらやりきることができました。そして自分の団が優勝することができて、とてもうれしかったです。長休みや昼休みを通して練習し、努力をしたからそう思えたのだと思います。この経験を生かして、勉強もあきらめずにチャレンジ精神を大切にしながら、学校生活を楽しくしていきたいです。

私は少し人見知りで、たくさんの方の前で話すのは苦手でした。でも他の団長と練習するうちに、自分も団のリーダーとして大きな声を出さなきゃと思い、声を出すうちに恥ずかしい気持ちもなくなり大きな声を出せるようになりました。結果は4位でしたが、4位になって悔しい気持ちを学べたので良かったと思っています。この経験を生かして、これからもいろいろなことにチャレンジしたいと思っています。

